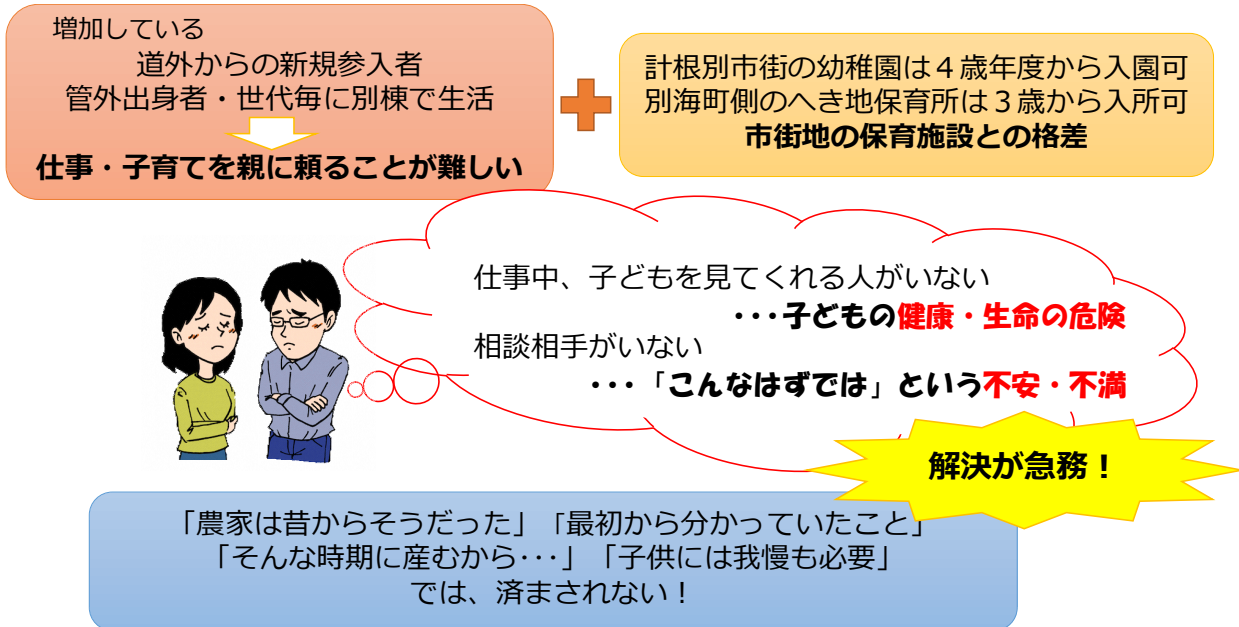


担い手の経営安定を目的とした「子育て支援」の取組み

(中標津町 計根別地区)

1 課題の背景*****

計根別農協では、新規参入者を多く受け入れている。新規参入では乳幼児がいる家庭が多い一方で計根別地区には0歳からの預かり施設がない。そのため、新規参入者や子育てを親世代に頼れない世帯からは、特に幼稚園入園前の子育て支援に対する要望が高まっていた。

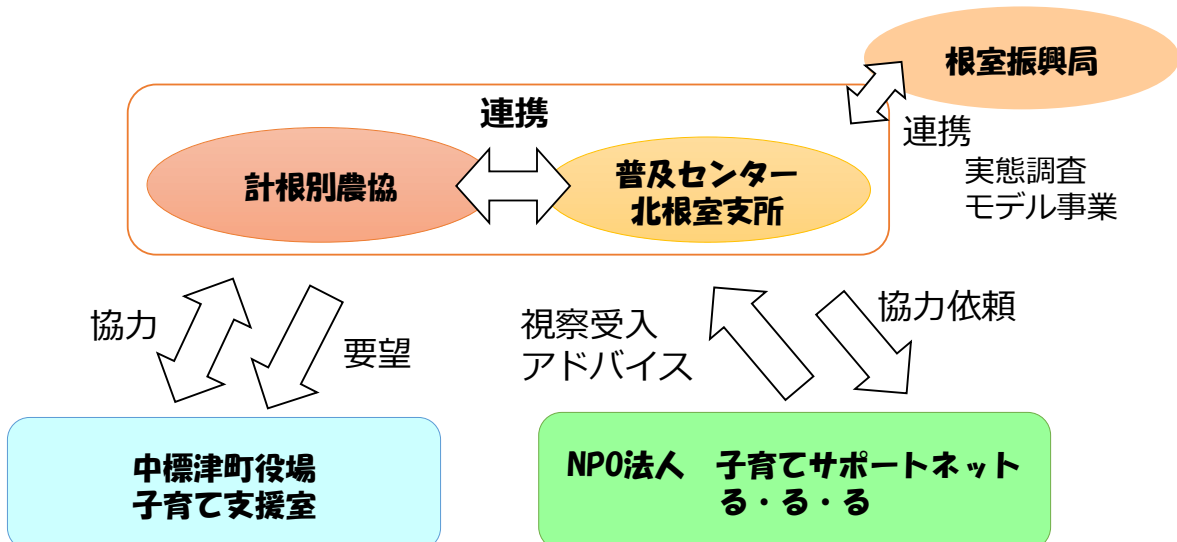


2 活動の経過*****

北根室地区農業改良協議会（町・JA・普及センターで組織）主催の視察研修や事例調査を実施した後、計根別農協と連携して以下の取組みを行った。

- ①根室振興局から政策研究大学院大学への派遣職員と協力による実態調査
- ②中標津町子育て支援室およびNPO法人への実態調査の意義および結果の説明と協力依頼
- ③農協・中標津町・NPO法人の検討の場の設定

普及センターは関係する機関・団体の中で、各取組みが円滑に進むよう随時働きかけた。



3 活動の成果*****

計根別農協と中標津町が協力し、平成31年4月から計根別地区内での一時預かり所の開設が決定した。開設までは、NPO法人の協力により農協内で出張託児を期間限定で実施した。

取り組みの成果

各取組	主な実施者	内容
親子交流サロン (H29.11~)	JAけねべつ る・る・る 根室振興局 (H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流や子育ての悩み相談の場 ・託児の面接の場 ・月1回、JAの和室で実施 ・住民参加型子育てサポート体制づくりモデル事業活用
出張託児 (H30.1~H31.3)	JAけねべつ る・る・る	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回、JAの和室で実施 ・農繁期である6~9月は週に2回 ・農家・非農家合わせて9世帯、11名の利用 ・一時預かり事業が始まるまでの期間限定の開設
学習会への参加 (H30.3~)	普及センター JAけねべつ	<ul style="list-style-type: none"> ・JA管内の女性農業者を対象とした学習会『つくし学級』の開催 ・平成30年3月~平成31年3月までに15回実施。 ・農協主催のカレッジなど他の学習会も出張託児の日に実施 ・学習会への参加が容易になった
一時預かり事業 (H31.4~)	JAけねべつ 中標津町	<ul style="list-style-type: none"> ・4月より児童館と一時預かり所を兼ね備えた計根別地区における子育て支援の拠点の開設が決定 ・別海町側の農業者の子ども託児可能



写真1 親子サロンでの交流



写真2 女性対象学習会「つくし学級」

農業者の声（託児利用している・いないに関わらず）

- ・預けている間は、仕事や家事に集中でき、早く終わらせることが出来て助かる。
- ・構ってもらえるし、友達もいるので、子供も託児に行くのを楽しみにしている。
- ・正直、「今回も何も変わらない」と思っていた。まさか実現すると思っていなかった。
- ・必要であり良い取り組みだと思う。農協や普及センターがこういうことをするとは驚いた。

一見農業とは無関係と思われる課題であったが、新規参入を中心に子育て世代の生活面における支援は、経営安定のためには不可欠である事が理解されたことで一連の事業が展開されたと考えられる。また、この取り組みは、普段交わることのない機関・団体をつなぐ普及のコーディネート機能を発揮した事例となった。